

大黒屋だより

せっかくどーもない NO. 22



ごあいさつ

皆様いかがお過ごしですか。福島では梅雨あけ間近と聞きますが、天候不順が続いています。いつも、当園をご利用いただき心より感謝申し上げます。震災から約三年半、今年も福島の果実は安心の裏付けのため全品種のモニタリング検査が実施される予定になっております。わが家の農産物は昨年もすべてND（検出限界値未満）でした。昨年同様、皆様の信頼を裏切らないよう、公的及び民間の調査機関両方から放射線検査を実施し、安全で安心な果物をお届けしたいと思っております。

今年の天候は5月の水不足、またつい最近まで大雨に悩まされてきました。早く夏らしい夏になってもらい、美味しい果物をお届けしたいと願うばかりです。また消費税の値上げとヤマト宅配料金大幅の値上げにともないわが家の料金も若干ですが上がりますことご了承お願いいたします。今年もこの通信が遅れ皆様にご心配おかけしましたが、なんとか無事皆様の手元にお届けできましたことに感謝とお詫びを申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

大黒屋ニュース 2月14～15日の積雪



恐るべし雪害、畑に建ててまだ2年なのにペシヤンコ、自然の力には驚きます。あの日の夜は雪かきにも行けない豪雪でした。残念です。今年度中に必ず復活させるぞ！

四国の細川さんに感謝



福島の桃と同じあかつきを栽培する香川県の細川様、突然伺ったにもかかわらず快くご説明頂きましてありがとうございます。岡山の大藤自然流の栽培でのあかつき栽培は大変参考になりました。

川中にスカートはかせました！



白桃の一つ一つ傘（スカート）をかけました。雨から守るためです。生育は平年より5日くらい早いといわれています。

あとかき

3月、岡山にいる息子と共に香川県まで足を伸ばしました。本場の讃岐うどんのはしご体験やこんぴら様お参りなど、お陰様で楽しいひとときでした。

大黒屋果樹園
永倉一大 浩子



ミツバチと永倉家の共同作業



リンゴの受粉は、ミツバチと人間の共同で行いました。しかし受粉率を調べると地元のマメコバチに任せられた方が良かった結果が出ました。マメコバチさん、良い仕事してくれてアリガトさん！

災い転じて福となす



まだ完成していませんが資材置き場を建設中です。2月の雪害で屋根と柱が破損しました。前向きに考え約40年前に造った物置に感謝し、より使いやすいうようにと造り替えることにしました。完成が楽しみです。

いっぷくしてくなんしょ！



午前10時と午後3時の憩いのひととき、あんな話やこんな話が飛び出します。笑いが畑中に広がります。皆さんお疲れ様です！今回JA職員の方のお手伝いもありました。

現役86歳せん定作業

今年も親父、元気です。現役86歳！春先のブドウの枝縛りからりんごの摘果、ブドウの袋掛けなどの作業をしてくれます。本当に、感謝につきまます。

